



Cisco Emergency Responder 9.0 構外ロケーションの管理ユーザガイド

初版：2012年07月13日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2012 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

使用する前に 1

このガイドの使用方法 1

追加情報 2

シスコ製品のセキュリティ概要 2

アクセシビリティ機能 2

免責事項 3

IP Phone の構外サポート 5

[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページへのアクセス 6

ロケーションの追加 6

ロケーションのアップデート 7

ロケーションの電話機への関連付け 8

電話機に関連付けられたロケーションの削除 8



第 1 章

使用する前に

Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) を使用すると、IP Phone のロケーションを追跡することにより、管理者は拡張緊急 9-1-1 サポートを提供できます。IP Phone から緊急コールを発信すると、Emergency Responder は適切な Public Safety Answering Point (PSAP) にコールを転送します。

Intrado V9-1-1 for Enterprise Service は、Intrado ユーザにローカルルーティングと緊急サービス応答を提供します。Emergency Responder は、Intrado と連携して、企業ネットワーク上に存在する（構内）電話機や、企業ネットワークから離れて設置されている（構外）電話機への緊急サービスを提供します。Emergency Responder は構内の IP Phone のロケーションを追跡しますが、構外の IP Phone ではユーザのロケーションを入力する必要があります。

[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページでは、ユーザのロケーションを入力して、ユーザの電話機にロケーションを割り当てることができます。Intrado は、ユーザが入力した情報を確認して保存します。構外の IP Phone から緊急コールを発信すると、Emergency Responder は Intrado と連携して、現地の PSAP に対して緊急コールを行います。

- [このガイドの使用方法, 1 ページ](#)

このガイドの使用方法

このガイドには、構外ロケーションの管理機能の使い方の手順が記載されています。よく使用される項目のポインタについては、次の表を参照してください。

実行する操作	手順
[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページへのアクセス	「[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページへのアクセス」 を参照してください。
ロケーションの追加	ロケーションの追加
ロケーションのアップデート	ロケーションのアップデート

実行する操作	手順
ロケーションと電話機の関連付け	ロケーションの電話機への関連付け

追加情報

Cisco Emergency Responder (Emergency Responder)、Cisco Unified Operations Manager、および Cisco Unified Communications Manager に関する追加情報については、次の資料を参照してください。

- Cisco Emergency Responder に関するマニュアルは、次の URL ですべて入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps842/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco Unified Communications Manager のインストールに関するマニュアルは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Communications Manager オペレーティング システムのインストールに関するマニュアル、およびバックアップと復元に関するマニュアルは次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html
- Cisco Unified Operations Manager に関する情報は、次の URL で入手できます。
<http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/index.html>

シスコ製品のセキュリティ概要

この製品には、輸入、輸出、譲渡、使用を規制する米国またはその他の国の法律の対象となる暗号化機能が含まれています。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html で参照できます。

アクセシビリティ機能

[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページには、ユーザがマウスを使用せずにウィンドウ上のボタンにアクセスできる機能が用意されています。このようなナビゲーションショートカットは、視力に問題があるか目の見えない担当者がアプリケーションを使用する際に役立ちます。

インターフェイスを操作する際のガイドとして表 1-1 を使用するには、キーボードショートカットを使用します。

表 1 : Cisco Emergency Responder のナビゲーション ショートカット

キー入力	アクション
Alt	フォーカスをブラウザのメニューバーに移動します。
Enter	フォーカスがあるアイテム（メニューオプション、ボタンなど）を選択します。
Alt、矢印キー	ブラウザメニュー間を移動します。
スペースバー	チェックボックスのオンとオフなど、コントロールを切り替えます。
Tab	タブ順の次のアイテムまたは次のコントロールグループにフォーカスを移動します。
Shift+Tab	タブ順の前のアイテムまたはグループにフォーカスを移動します。
矢印キー	グループ内のコントロール間を移動します。
ホーム	複数画面にわたる情報がある場合、ウィンドウの一番上に移動します。また、ユーザが入力したテキストの先頭に移動します。
完了	ユーザが入力したテキストの行末に移動します。 複数画面にわたる情報がある場合、ウィンドウの一番下に移動します。
Page Up	1 画面分上にスクロールします。
Page Down	1 画面分下にスクロールします。

免責事項

重要な追加情報 : Cisco Virtual Office (CVO) および Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) には、お客様の構外にあるリモートデバイスの位置を自動的に特定する機能はありません。構外のデバイスを使用する際に正確な現在のロケーションデータを提供する責任はお客様にあります。ロケーションを伝えずに構外のデバイスから緊急コールを発信した場合、緊急コールが不適切な緊急サービス レスポンドまたは正しくないロケーションに配信される可能性があります。



第 2 章

IP Phone の構外サポート

[Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) Off-Premise User] ページでは、電話機のロケーションステータスおよびその電話機に割り当てられている電話番号を確認できます。電話機のロケーションステータスは、次のように分類できます。

- 構内：電話機は、企業ネットワーク内に設置されています。ロケーションは、管理者が指定します。ユーザは、このロケーションを変更できません。
- 構外：電話機は、企業ネットワーク外に設置されています。ユーザは、ロケーションページで住所を入力し、ロケーションを電話機に関連付ける必要があります。
- 位置未確認：電話機は登録され、緊急応答ロケーション（TERL）が割り当てられていますが、電話機にロケーションが関連付けられていません。詳細については、管理者に問い合わせてください。
- 未検出：電話機が登録されていないか、Emergency Responder がシステム上で電話機のロケーションを検出せず、ERL が割り当てられません。詳細については、管理者に問い合わせてください。

構外の電話機があり、ロケーションを電話機に関連付ける場合は、次の作業を完了する必要があります。

- 1 [Configured Locations] ページで、住所（ロケーション）を入力し、ロケーションを確認します。
- 2 [Location Associations] ページで、ロケーションを電話番号に関連付けます。

関連付けを完了すると、この電話機から緊急コールを発信し、そのロケーションで緊急サービスを受けることができます。

- [\[Cisco Emergency Responder Off-Premise User\] ページへのアクセス](#)、6 ページ

[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページへのアクセス

[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページを使用するには、ログインする必要があります。

[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページにアクセスするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** ユーザ オプションの URL ([Navigation] ドロップダウン ボックスで Emergency Responder の構外ユーザを識別する名前)、ユーザ ID、およびデフォルトのパスワードをシステム管理者に問い合わせます。

例：

ユーザ オプションの URL : <http://server_name/ccmuser/logon.asp> (server_name は、Web サーバがインストールされているホスト。このホストは、通常、Cisco Unified Communications Manager サーバと同じ IP アドレス/名前です)

ユーザ ID : <your user ID>

デフォルトのパスワード : <your password>

- ステップ 2** お使いのコンピュータで Web ブラウザを開き、(システム管理者が指定した) URL を入力してログインします。
- ステップ 3** セキュリティ設定を受け入れるように求められた場合は、[Yes] または [Install Certificate] をクリックします。
[Cisco Unified Communications Manager User Options] ページが表示されます。
- ステップ 4** 右上隅にある [Navigation] ドロップダウン ボックスで、[Emergency Responder Off-Premise User] ページを選択します。[Navigation] ドロップダウン ボックスに [Emergency Responder Off-Premise User] ページの名前が表示されない場合は、システム管理者に確認してください。
[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページが表示されます。

ロケーションの追加

ロケーションを電話機に関連付けるには、まず Emergency Responder にロケーションを入力する必要があります。複数のロケーションがある場合、一意の名前を指定して、それぞれ一意のロケーションを識別できるようにする必要があります。

Emergency Responder にロケーションを追加するには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページで、[Location] を選択します。 [Configured Locations] ページが表示されます。
- ステップ 2** [Add New Locations] をクリックします。
- ステップ 3** 必須フィールドに優先ロケーション名を入力します。 電話機とこの住所を関連付ける場合は、この名前を使用してこの住所を識別します。
- ステップ 4** 必須フィールドに番地を入力します。
- ステップ 5** 必須フィールドに通りの名前を入力します。
- ステップ 6** 必須フィールドに町名を入力します。
- ステップ 7** 必須フィールドに州名を入力します。
- ステップ 8** 必須フィールドに郵便番号を入力します。
(注) Emergency Responder でフォームのこれらのフィールドが自動的に入力されるようにするには、検索条件を入力し、[Search] をクリックし、検索から返されるロケーションのリストから住所を選択することにより、Intrado の情報を検索できます。
- ステップ 9** [Save] をクリックします。
- ステップ 10** Intrado で住所が正しいことを確認するには、[Validate] をクリックします。
-

ロケーションのアップデート

既存のロケーションレコードが存在する場合、そのレコードの情報はアップデートしかできません。

ロケーションを電話機に関連付けるには、まず Emergency Responder にロケーションを入力する必要があります。複数のロケーションがある場合、一意の名前を指定して、それぞれ一意のロケーションを識別できるようにする必要があります。

ロケーションをアップデートするには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページで、[Location] を選択します。 [Configured Locations] ページが表示されます。
- ステップ 2** アップデートするロケーションの [Edit] アイコンをクリックします。

[Update Locations] ページが表示されます。

- ステップ 3** 必須フィールドに優先ロケーション名を入力します。電話機とこの住所を関連付ける場合は、この名前を使用してこの住所を識別します。
- ステップ 4** 必須フィールドに番地を入力します。
- ステップ 5** 必須フィールドに町名を入力します。
- ステップ 6** 必須フィールドに州名を入力します。
- ステップ 7** 必須フィールドに郵便番号を入力します。
- (注) Emergency Responder でフォームのこれらのフィールドが自動的に入力されるようにするには、検索条件を入力し、[Search] をクリックし、検索から返されるロケーションのリストから住所を選択することにより、既存の情報を検索できます。
- ステップ 8** [Update] をクリックします。
- 注意** ロケーション レコードの情報をアップデートしても、Emergency Responder だけがアップデートされます。Intrado の情報はアップデートされません。Intrado の情報をアップデートするには、もう一度ロケーションを電話機に関連付ける必要があります。
- ステップ 9** Intrado で住所が正しいことを確認するには、[Validate] をクリックします。

ロケーションの電話機への関連付け

電話機の電話番号を住所に関連付けできるようにするには、まずロケーション（住所）を Emergency Responder に追加する必要があります。

電話機とロケーションを関連付けるには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページで、[Phones] を選択します。[Location Association] ページが表示されます。
- ステップ 2** ロケーションに電話機または電話番号を関連付けるには、対応する [Assign] リンクをクリックします。
- ステップ 3** [Select Location] ドロップダウン リストからロケーションを選択します。
- ステップ 4** [Associate Location] をクリックします。

電話機に関連付けられたロケーションの削除

電話機に関連付けられたロケーションを削除するには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページで、[Phones] を選択します。 [Location Association] ページが表示されます。
 - ステップ 2** 電話番号に関連付けられたロケーションを削除するには、その電話番号に対応する [Delete] リンクをクリックします。
 - ステップ 3** 削除操作のステータスが Web ページ上部に表示され、この電話番号の [Associated Location] フィールドに「No associated locations」と表示されます。
-



索引

C

Cisco Emergency Responder [1](#)
[Cisco Emergency Responder Off-Premise User] ページへのアクセス [6](#)

I

Intrado V9-1-1 for Enterprise Service [1](#)

あ

アクセシビリティ機能 [2](#)

い

位置未確認の電話機 [5](#)

こ

構外の電話機 [5](#)

構内の電話機 [5](#)

し

使用する前に [1](#)

つ

追加情報 [2](#)

て

電話機 [5](#)
位置未確認 [5](#)
構外 [5](#)
構内 [5](#)
電話機に関連付けられたロケーションの削除 [8](#)

と

トラブルシューティング [2](#)
シェアドライン [2](#)

な

ナビゲーションショートカット [2](#)

ろ

ロケーション [5,6,7,8](#)
ステータス [5](#)
追加 [6](#)
電話機に関連付けられたロケーションの削除 [8](#)
必須フィールド [6,7](#)
ロケーションのアップデート [7](#)
ロケーションの電話機への関連付け [8](#)
ロケーションのアップデート [7](#)
ロケーションの追加 [6](#)
ロケーションの電話機への関連付け [8](#)

